

## <本校の概要>

砂川小学校は、京阪深草駅の西隣にある。本校は、昭和１２年に「深草第四尋常小学校」として誕生した。昭和初期に、この深草の地が住宅地として発展し、急速に子どもの数が増え、当時の深草第一尋常小学校（現・深草校）、深草第二尋常小学校（現・稲荷校）から独立した。

校下には、かつて京都十六師団の練兵場があったが、今では住宅地や大学に変わり、わずかに道路の名前等にその名残りとどめている。

「砂川」という地名は、今では公称町名にはないが、直達橋五丁目から、十一丁目までの古い総称地名でもある。付近を流れていた川の名前から“砂川”と呼ばれ、旧家の文書には“砂川の船場師”とか“砂川の若い者”などとの記述が見られ、「都市域各町史」には、“靈元院法王、仙洞御所の修理の際、この川筋より砂を運んだ処から砂川と称る。”という記述もある。

砂川は、源流を二石山（稲荷山の奥）に発し、北は稲荷山、南は霞ヶ谷から流れ落ちる川が合流して、一本松からまっすぐ竹田まで流れ、高瀬川に注いでいる。現在はほとんど暗渠になり、わずかに本校の南にその流れが見受けられる。

また、足利時代までは、ケナサ川と呼ばれていた。それは昔、稲荷山麓の丘陵地帯から相当の土砂を流し、下流一帯を砂原にしたことから、無毛、すなわちケナサと呼ばれたと言われている。ちなみに、学校住所の公称町名であるケナサ町はこの町名から付けられたと考えられる。

## <本校の歴史>

昭和 12 年度	学校創立深草第四尋常小学校として開校4月23日「開校式」 校地坪数2700坪児童数592名本館、及び、12教室 校旗入魂式（藤森神社）後援会創立（6月26日）、総会	
昭和 14 年度	6年生伊勢神宮参拝第1回学芸会実施木造2階建て8教室増築	
昭和 16 年度	校名を「砂川国民学校」と改称砂川少年団結成	
昭和 17 年度	初めての空襲警報（4月18日）教職員臨機に対応する。	
昭和 19 年度	学校給食開始第1次集団疎開出発（京都府笠置町へ）	
昭和 20 年度	第2次集団疎開出発10月無事復帰 砂川国民学校学徒隊編成運動場を開墾し甘藷を植える。	
昭和 23 年度	体育科評価表全市発表	
昭和 24 年度	養護育成学級創設児童数急増のための分校設置（12学級）	
昭和 25 年度	学校保健・学校給食優良校表彰を受ける。	
昭和 28 年度	保健体育指導研究の成果を認められ、文部省日本体育連盟より表彰される。「砂川の子」の像が設置される。	
昭和 32 年度	砂川小学校創立20周年記念式典 現在の校旗・校歌ができる。	
昭和 35 年度	火の用心夜回り子ども会実施	
昭和 39 年度	プール竣工式（疏水・鴨川の水質悪化のため）	
昭和 41 年度	保健体育研究指定第1年次発表する。講堂整備事業着工児童数1030名となる。	
昭和 42 年度	砂川小学校創立30周年記念式典（4月22日） プール建設講堂整備児童机・椅子パイプ製に	

昭和 44 年度	砂川歩道橋完成渡り初め行なう。
昭和 46 年度	校舎増改築工事の竣工（南校舎6教室）
昭和 47 年度	第2期校舎増改築工事の竣工（南校舎西9教室）
昭和 48 年度	2年生男子交通事故で亡くなる。（5月12日） 第3期校舎増改築工事の竣工
昭和 51 年度	5年生女子（9月26日）、6年生男子（2月11日）交通事故で亡くなる。 地域・学校あげての安全対策もたれる。
昭和 52 年度	砂川小学校創立40周年記念式典
昭和 54 年度	本館及び給食室起工式（東校舎北6教室）
昭和 55 年度	校舎改築竣工記念式典西鉄筋3階北鉄筋2階完成 卒業記念として校碑設置運動場の前面改修
昭和 56 年度	文部省の同和教育研究指定第1年次研究指定校として、環境整備5ヶ年緑化事業の実施
昭和 57 年度	同和教育研究指定校第2年次研究発表会の実施（京都市・文部省）
昭和 61 年度	体育館新築竣工起工式、及び、新築記念式典の挙行
昭和 62 年度	砂川小学校創立50周年記念式典校章設置除幕式の挙行
平成 5 年度	地域文化センター開所式多目的教室の設置 第8回大文字駅伝大会本戦初出場全市26位（42校参加） リサイクルの一環としての空き缶集め始まる
平成 6 年度	健康優良校（大規模校）として、全国表彰を受ける。 阪神淡路大震災被災児童 4 人受け入れ
平成 7 年度	4年花脊山の家野外活動の実施
平成 9 年度	砂川小学校創立60周年記念式典（10月25日） 学校グリーンベルトの整備南校舎耐震工事完成
平成 11 年度	第14回大文字駅伝大会本戦出場2回目全市15位（49校参加） 南校舎快適トイレ完成
平成 12 年度	フロンティアスクール研究指定（算数科） 野外炊事場完成
平成 16 年度	みやこ創生推進校の研究指定を受ける（3ヶ年） 算数科を核に生徒指導、心の教育に力を入れる。
平成 17 年度	第20回大文字駅伝記念大会本戦出場3回目全市13位（51校参加） 正門、及び、正門付近の鉄製部分の再塗装の実施（“あーきてくと”協力による） 学校行事の見直しを図り、縦割り活動を重視する。全校縦割り遠足の実施 砂川学区多世代交流会を開催（第1回目）
平成 18 年度	校内LAN設置校舎耐震工事完了 南校舎教室窓枠工事
平成 19 年度	京都市みやこパイロット・スクール推進校指定（算数科・生徒指導） 文部科学省コミュニティー・スクール調査研究校指定放課後まなび教室の実施 創立70周年記念式典、及び、ふれあい広場の開催 第22回大文字駅伝大会本戦出場4回目全市34位（50校参加）

平成 20 年度	文部科学省コミュニティー・スクール調査研究校指定 京都市みやこレインボー・スクール推進校指定(1月23日)〈研究発表会の開催〉 体育用砂場補修工事の実施 第23回大文字駅伝大会本戦出場5回目全市25位(50校参加)
平成 21 年度	京都市小学校算数教育研究集会の開催(2月24日)
平成 22 年度	東校舎:外壁塗装工事完了(9月) 校内樹木の剪定、正門等の鉄製部分の塗り替え(10月) 「江戸系あやつり人形・結城座」の公演、〈子どものための本物の舞台芸術〉(11月)
平成 23 年度	運動場南東角に防火水槽を埋設(8月) 図書室の児童用椅子を木製に新調(8月) 「劇団かかし座」の公演、〈子どものための本物の舞台芸術〉(9月) 学校運営協議会、及び、学校評価に関する検証委員会の訪問(1月) 伏見中支部:自主研究発表会を開催(1月) 第26回大文字駅伝大会本戦出場6回目23位(49校参加)
平成 24 年度	学校教育目標「すなおで、なかよし、がんばる、われら!」に変更 東校舎、本館の水冷式冷房をガス式に変更(6月) 音楽の集い(プチ・コンサート)を開催(6月) 校内樹木の剪定(6月) 東校舎の東面、西面に「学校教育目標」を掲げる。(6月) 「藤原歌劇団」オペラの公演、〈子どものための本物の舞台芸術〉(10月) 伏見中支部:自主研究発表会を開催(1月)
平成 25 年度	学校教育目標「すなおで、なかよし、がんばる、われら!」とともに、「目指す子ども像」を設定 伏見中支部:自主研究発表会を開催(1月) ホワイトボード化工事(東校舎2F4年3教室)(6月) 快適トイレの設置(東校舎1F~3F)(3月)
平成 26 年度	学校教育目標「すなおで、なかよし、がんばる、われら!」 さと・まちコラボ交流会(8月7日:京北3小学校と京都府警察学校) さと・まちコラボ交流会(10月3日:5年長期宿泊最終日に京北第一小訪問) ホワイトボード化工事(東校舎2F2年3教室)(8月) 伏見中支部:自主研究発表会を開催(1月) さと・まちコラボ京北地域との姉妹交流に向けての集い(2月) 屋上防水修繕工事(北校舎) 南校舎・東校舎階段に手すり設置(1F~3F)
平成 27 年度	学校教育目標『自ら学び自らを鍛え「絆」を大切にする砂川の子』に変更 「すなおで、なかよし、がんばる、われら!」は、学校のスローガンとする。 学校北側ブロック塀改修工事完了(9月) 災害用マンホールトイレ完成(10月)
平成28年度	第31回大文字駅伝大会本戦出場4位 東校舎屋上防水改修(3月)
平成29年度	砂川小学校創立80周年記念式典(6月10日) 平安騎馬隊による交通安全教室(2月) 第32回大文字駅伝大会本戦出場8位

平成30年度	新たな三学期制導入 第33回大文字駅伝大会本戦出場4位
平成31年度 令和元年度	給食室にスチームコンベクションオープン設置 安里小学校(中国 北京)と茶道交流会 第34回大文字駅伝大会本戦出場12位 令和2年3月5日～3月23日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月10日～5月31日まで臨時休業
令和3年度	GIGAスクール構想の推進 1人1台タブレットの整備 運動場北側児童通行路、反射鏡等設置 砂リンピック2021開催
令和4年度	砂リンピック2022 多世代交流会(17回目)開催 京の匠ふれあい事業型染め体験 能楽 茶道体験 着付け体験(6年) わくわく WORKLAND(5年)
令和5年度	全校での砂リンピック2023(運動会)復活
令和6年度	学校教育目標『「絆」を大切にし、自ら学び自らを鍛える砂川の子』 鉄棒下安全マット設置 照明 LED 化簡易型 ESCO 事業完了
令和7年度	学校教育目標『「絆」を大切にし、自らの未来を創造する砂川の子』



## 砂川小学校 校歌

作詞 今邑 幹令 作曲 平井 善次

- 山なみかすむ あしたにも 野末は きりにくるとも  
わきてさやけき 砂川に われらは さきく生まれたり
- 青空高く もゆる日も 大地は 白くこおる夜も  
かるることなき 砂川に われらは強く 生きぬかん